

# 電子メール利用上の注意

情報メディアデスク

作成日：2006/03/09

更新日：2021/03/15

## 電子メール利用上の注意

ネットワークの世界にはネットワークの世界独自のエチケットがあります（ネチケツトと呼びます）。電子メールに限らず、ネットワークを利用する場合はこのネチケツトを守り、他の利用者に迷惑をかけないようにしなければなりません。

### 電子メールの形式について

- 1行の長さは半角 70 文字（全角 35 文字）程度に制限し、1行の終わりには改行を入れましょう。
- 半角カタカナ文字（アィェオ）や、機種依存文字（①、Ⅱ、€、職 など）は利用してはいけません。
- HTML 形式のメールなどは、相手が利用できることを確認してから送りましょう。
- ウイルスメールと区別するために、メールにはメッセージの内容が分かりやすい題名（Subject）を付けましょう。
- 署名を付ける場合には、なるべく短くしておきましょう。
- 写真やファイルなどをメールに添付して送信する場合は、ファイルサイズが大きすぎないように気をつけましょう。

### 電子メールの内容について

- 暗号化された特別なシステムを利用しない限り、インターネット上のメールは安全ではないものと考えなければなりません。他人に知られて困るような事（クレジットカードの情報など）は書かないようにしましょう。

- 受け取ったメールを他の人に転送したりする場合には、許可を得ましょう。また、メールを引用するときは、メールの全文を引用するのではなく、必要な部分のみを引用し（ただし、文章を書き換えてはいけません）、出典を明記しましょう。
- チェーンメールを送ってはいけません。チェーンメールとは、受け取ったメールを他の人に転送することを促すような内容を持つメールです（「不幸の手紙」のようなもの）。インターネット上の交通渋滞を引き起こし、様々なトラブルのもととなります。
- 電子メールは、電話と違って相手に届いたかどうかわかりません。重要なメールを受け取った時にはできるだけ早く返事を送り、受け取ったことを伝えましょう。

## ウイルスメールの注意

ウイルスメールが送られてくる場合があります。ウイルスメールかどうかを自分で判断できない場合は、情報メディアデスクにお問い合わせください。

### 危険なメール

- 全く知らない人からのメール。
- 題名（subject）が空白、または文字化けしているメール。
- 添付ファイル付きメール。知人からのメールであっても特に注意が必要。